がん相談業務 (院内におけるピアサポート)

相談記録シート集計報告

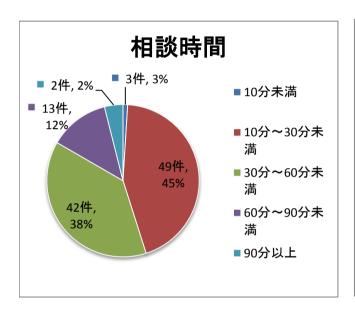
実施期間:平成29年4月1日~平成29年6月30日

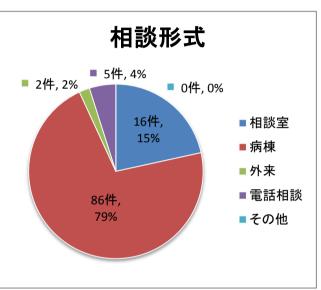
がん相談業務(院内におけるピアサポート)集計結果

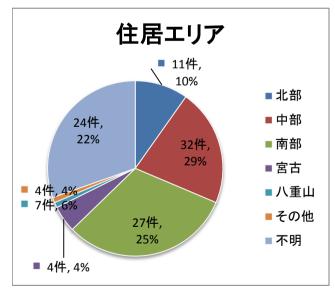
■ 調査対象期間 平成29年4月1日~平成29年6月30日

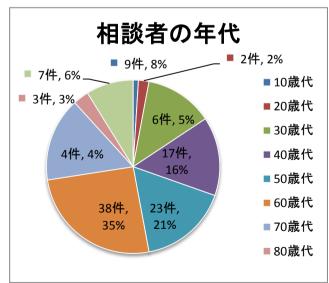
■ 調査件数 102 件

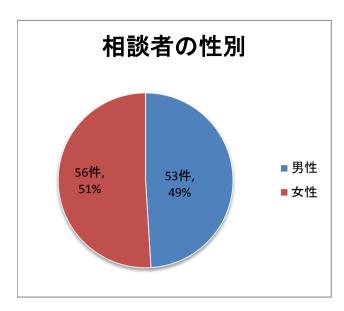
The state of the s	
相談月	件数
4月	28
5月	40
6月	34
合計	102

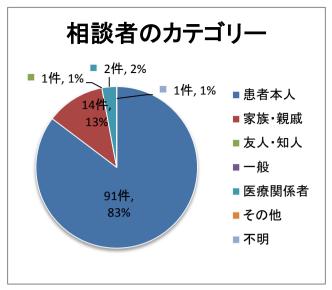


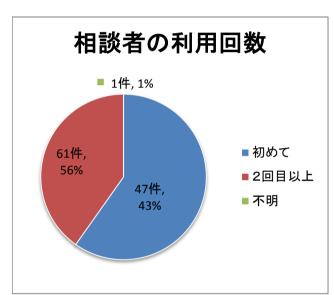


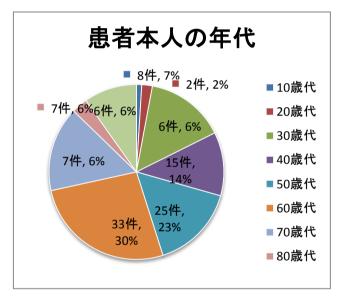


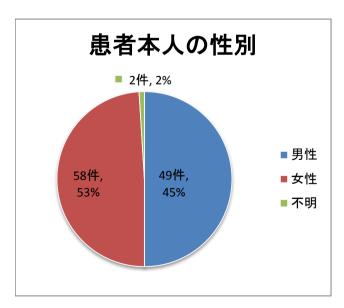


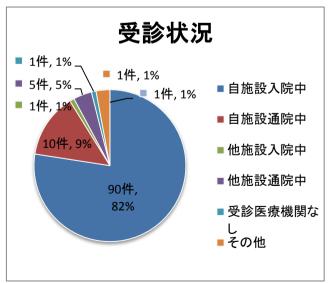


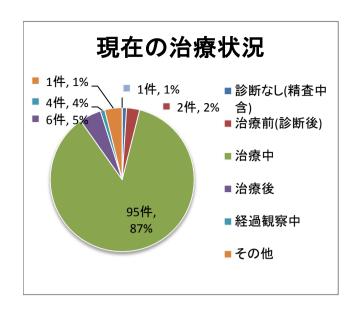


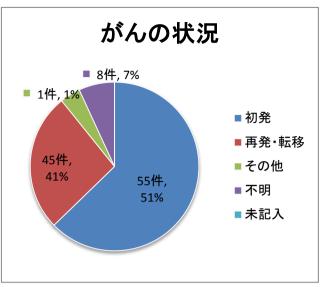


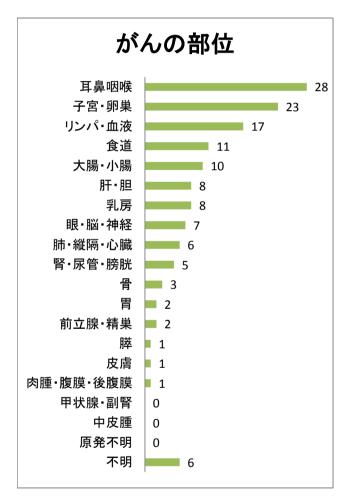


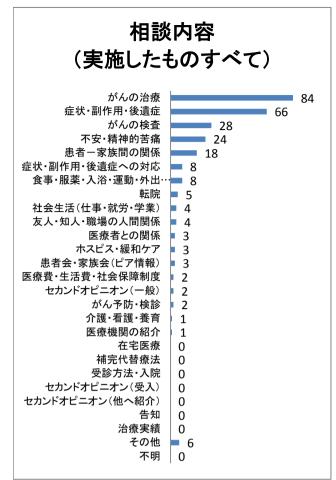


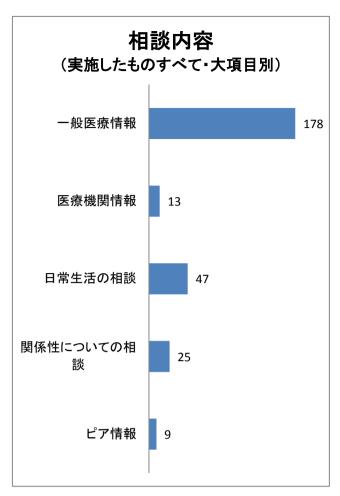


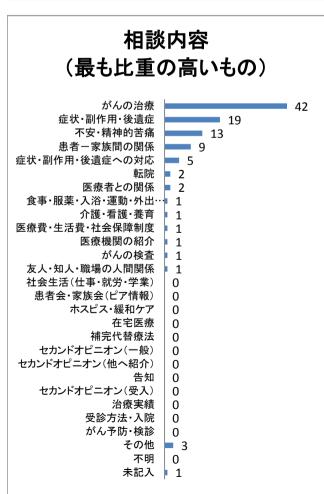


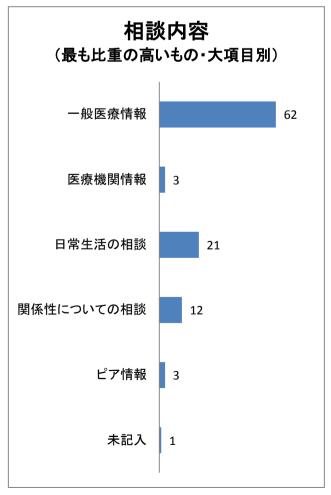


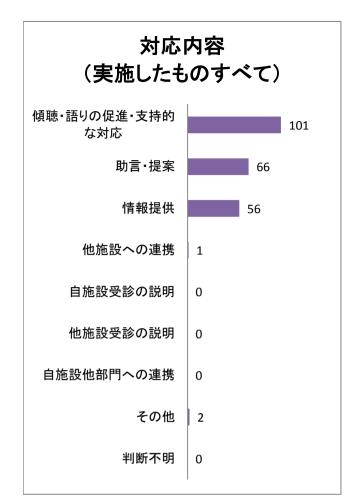


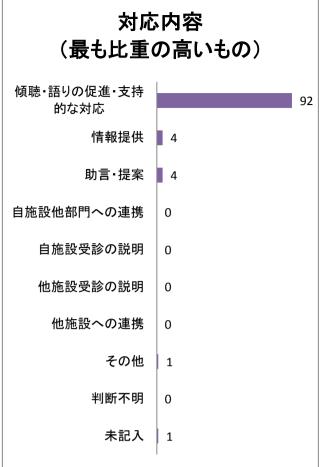














がんピアサロン

開催報告

実施日:平成29年7月2日(日)

開催概要

1 名称 がんピアサロン

2 日時 平成29年7月2日(日) 14:00~16:00

●14:00~15:00 ヨガ体験

●15:00~16:00 サロンタイム

3 場所 北中城村立中央公民館 1階 和室

4 対象 がん患者、家族、遺族、医療関係者、関心のある方

5 定員 10名

6 参加費 無料

7 目的 ピアサポーターや他の参加者と語り合うことで不安や気持ちを分かち合い、情報を交換しながら病気に対する不安軽減につなげる。ヨガ体験によって体をほぐしながら、参加者同士が打ち解け話しやすい雰囲気を作る。

特に話すことがなく情報を求めている人にも、ピアサポーターの体験談を聞いたり、がんに関する資料等を得られるよう情報コーナーを設置し提供する。

またサロンで対応経験を重ねることによりピアサポーターの資質を高める。

8 主催 沖縄県地域統括相談支援センター

タイムスケジュール

開始	終了	所要 時間	内容	詳細
13:30	13:50	20 分	事前打合せ	①スタッフ顔合わせ 簡単な自己紹介をする。 ②サロンの流れ確認 ③ピアサポート活動の注意点 ④自己チェックシートについて ⑤その他
13:50	14:00	10分	準備	情報コーナー設置 ①がん冊子(見本) ②がんサポートハンドブック ③療養場所ガイド ④各種案内チラシ
14:00	15:00	60分	ヨガ体験 講師:一般社団法人 日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士	①ピアサポーターもヨガ体験可・動きやすい服装で。 ・昼食は早めの時間に消化の良い物を取る。 ②ヨガに参加しないサポーターはサロン時に使用する飲料(白湯・お茶)の準備
15:00	16:00	60 分	フリートーク	グループに分かれて自由に話す ①各グループに1名 ピアサポーターを配置する ②各グループに1名 アドバイザーを配置する
16:00	16:10	10分	片付け	会場の原状回復
16:10	16:40	30 分	反省会(その場で)	①自己チェックシートの記入 ②振り返り

開催内容

【参加人数】

- ●ヨガ体験 6名
- ●サロン 8名

【スタッフ】

- ●がんピアサポーター 3名
- ●沖縄県地域統括相談支援センター センター長1名
- // 相談員4名

【振り返り】

- ・サロンの前にヨガ体験を行うのは初めての試みだったが、概ね好評だった。
- ・夏にサロンを開催するのも初めての試みであるが、様々な行事とぶつかることがない利点がある。
- ・会場の大きさもあることから事前予約制にしていたが、なかなか予約は来なかった。参加した人の多くは、相談室に来室した際に直接声掛けを行った方々となっている。その他、沖縄県立中部病院がん相談支援センターの厚意で、案内を院内患者サロン参加者へ郵送してくださった方が参加している。直接の声掛けが集客につながっており、県内全域への広報を控えめにしても良いのではないかと思われる。
- ・会場は広く、ヨガをするのに十分な広さだったが、ピアサポーターと参加者を合わせても 20 名程度が限界である。また給湯室も無料で貸出してくれたので、白湯やハーブティーを提供することもでき好評であった。
- ・参加者からはまたヨガを取り入れてほしい、体を動かすと気持ちがいいとの声が聞かれた。ピアサポーターからもヨガ体験が終わった時に頭がスッキリしていて、参加して良かったとの声があった。
- ・今回はピアサポーターとアドバイザーがほぼ同数だったのでペアとなってもらったが、 立場がはっきり分かれているため、サポーターがアドバイザーに相談するなどフリートー ク時の進行は良好で大きな混乱はなかった。
- ・ピアサポーターは今まで複数人で対応しており、はじめて一人でグループを取り仕切る ことになったが、話の切り出しが難しかったとの声や、参加者同士で盛り上がっていて良 かった、アドバイザーのあいづちが勉強になったとの意見があった。
- ・再発の不安に関する内容でサポーターもアドバイザーも対応に困った場面があったが、 先生に助けを求めたことで参加者は納得できた様子だった。対応を辞めて専門家に繋ぐこ

ともあると養成講座で学んでいるので、その対応を実際に目にする機会となった(今回は 専門家ではなく医師に繋いだ)。

【アドバイザーの視点】

- ・ピアサポーターがすごく上手に対応しており、成長を感じた。
- ・ピアサポーターがアドバイザーに遠慮していることがあるように感じる。
- ・ヨガとサロンの間にトイレ休憩があった方が良いのではないか。ヨガの後は眠くなった りするので、すぐ動くことができない人もいる。
- ・ベテランのピアサポーターでも普段からピアサポートをしている訳ではないので、対応 に戸惑うことがあるということを気付かされた。そして自分もそうだったと振り返るきっ かけになった。
- ・相手の話しを引き出そうとして自分が長く話してしまうピアサポーターもいた。
- ・サロンタイムは1時間では短いかもしれない。最初の30分くらいは皆なかなか話し出せなくて、打ち解けて盛り上がった頃に終了となっていた。
- ・会場の場所は分かり難いが、緑が多く景観が良かった。

【反省点】

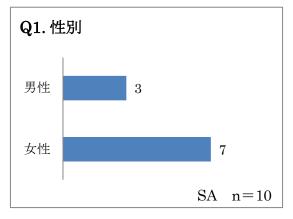
- ・ヨガ体験からサロンタイムへ移る際に参加者の誘導が難しく、予定の配置にすることができなかった。会場の大きさは十分だったので、当初の予定どおりにテーブルの配置を行えば、もっとスムーズに進行できたのではないか。
- ・ヨガ講師からは、ヨガの良さを認識してくれたことが嬉しいとの声があった。
- ・ピアサポーターからは医療の話しだったので傾聴に徹した、参加者の求めている言葉を 出せなくてもどかしさを感じた、自分の話しをしがちで反省、などの感想が挙げられた。

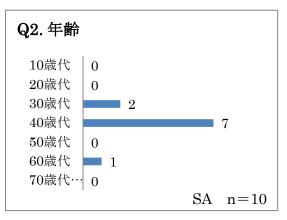
【今後の課題】

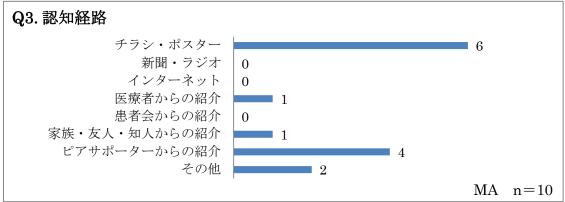
- ・サロンタイム移行時の参加者の誘導に関しては、ピアサポーターやアドバイザーのがん種を把握してグループにすることは可能なので、対応時にサポーター同士で席の交代などできるようにする必要がある。
- ・那覇での開催を望む声もあり、南部地域での会場探しを行ったが、40 畳程度の和室を所有している施設は少ない。次回ヨガを取り入れる際は今回のような少人数か、芝生や砂浜などの野外を検討しても良いのではないか。

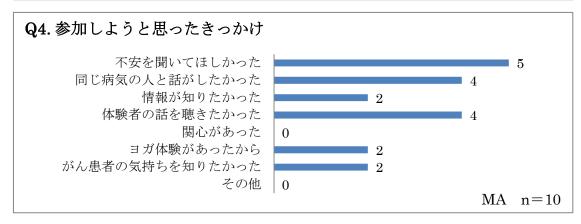
アンケート集計結果

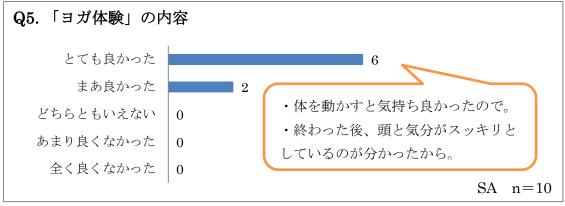
【参加者:配布10件、回答10件、回収率100%】

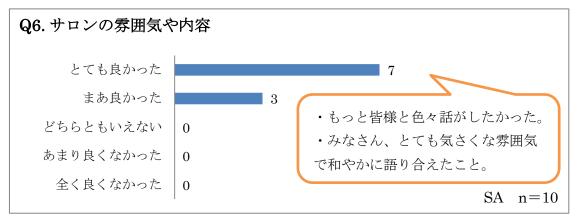


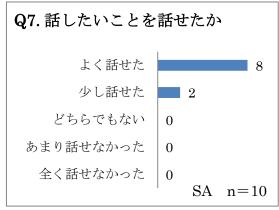


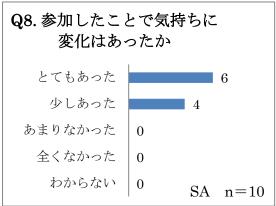


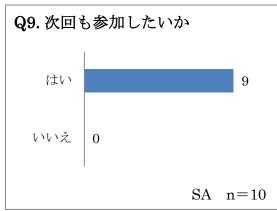


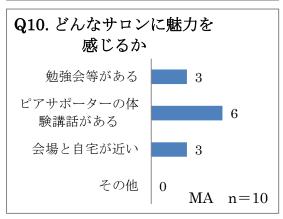












Q11.サロンについてのご意見・ご感想

- ・とても楽しくすごすことができ、参加して良かったです。
- ・ヨガ体験また取り入れてほしいです。

当日の様子

ヨガ体験





サロンタイム





情報コーナー



サロンのぼり



広報

案内チラシ(患者会、がん診療専門機関、市町村役場等 計 116 件に送付)

名 称:がんピアサロン

日 時: 平成29年7月2日(日) 14:00~16:00

●ヨガ体験 14:00~15:00●サロン 15:00~16:00

場 所:北中城村立中央公民館 1階 和室

〒901-2303 北中城村字仲順435番地

参 加 費:無料

定 員:10名(先着順)6月23日(金)締切り

*ヨガ体験のみの参加はお受けできません。

*サロンのみの参加は可能です。

申込方法:電話でお申し込みください。

●当日はヨガマットか バスタオルをご持参 ください。

動きやすい服装でお 越しください。

☎098-942-3407 (平日8:30~17:00まで)

主 催:沖縄県地域統括相談支援センター (がんピアサポート相談室)

琉球大学医学部附属病院3階フロアー

http://www.gansoudan-okinawa.jp

イベント無料掲載サイト(ぴらつか暦)

